

特集 ありがとう！ぶるぼんさん



令和元年10月に地域おこし協力隊に就任し、平郡島の地域力の維持・強化に努めてきた吉本興業所属の芸人「ぶるぼん」さん(本名：古谷勇人さん^{ふるやはと})の任期が、3月末で終了します。

今号では、ぶるぼんさんのこれまでの活動や本人からのメッセージをお伝えします。

●問い合わせ 地域づくり推進課 ☎2111 内線 461

ぶるぼんさん 地域おこし協力隊としての活動紹介

さつまいもの栽培・管理

主な活動として、平郡島特産のさつまいもの栽培・管理に取り組みました。本格的な畑仕事は初めてでしたが、平郡東島おこし推進協議会会長の指導のもと奮闘しました。夏の猛暑の中、朝から晩まで行った草刈りは特に印象に残っているそうです。



▲トラクターも運転できるようになりました。

さつまいもを使った商品開発

特産のさつまいもを使った「平郡島さつまいもアイスクリーム」の開発に携わりました。さつまいもとバニラの風味のバランスが良いと評判です。佐川醤油店（白壁の町並み周辺）と民宿夕凧（平郡東）で販売中！

パッケージデザインはぶるぼんさんが手がけました！



行事の支援

平郡デイサービスセンターでの獅子舞や節分の豆まき、地域の盆踊りなど、さまざまな平郡島の行事に盛り上げ役として参加し、多くの人から喜ばれました。



◀デイサービスセンターでの節分の様子。鬼役として登場しましたが、皆さんの明るさに負けてあえなく退散。きっと平郡島にたくさんの方の福が来たことでしょう。

その他にもさまざまな活動を行いました



畑を荒らすイノシシの駆除に▶取り組みました。罠にかかったイノシシは、命に感謝しながらおいしくいただきました。

◀平郡三景の1つ、大嶽に登り^{おおだけ}平郡島の自然を満喫しました。頂上からの景色はまさに絶景です！



ぶるぼんさんからのメッセージ

柳井市、そして平郡島のみなさんへ

「お待たせしました～、山口県が生んだスーパー★ぶるぼんです！」
3年半前、この偉そうな自己紹介をする得体の知れない白いスーツの芸人を
知る人は、柳井どころか県内にも皆無だったと思います。

故郷の山口を出て、アルバイトをしながら大阪で14年間、芸人活動をしていました。
僕が柳井市地域おこし協力隊になったきっかけは、僕が所属する芸能事務所「吉本興業」
からのメールでした。「地域おこし協力隊」という聞き慣れない言葉も目に入りましたが、
当時の僕は「故郷の山口県で芸人が出来る！」という喜びしかありませんでした。

お金もなく、彼女もおらず、お笑い活動のみが生き甲斐だった大阪での14年。都会より、
やっぱり田舎が女子宅という思いは強くなっていきました。ですが、平郡島という初めて
聞く名前の島に行くか、悩みました。「今よりは良いんじゃない？」という親の言葉、僕に
相談する時点で、行きたい気持ちはあるんじゃないですか？という仲の良い後輩芸人の言葉に後押し
され、「島に住むのも面白そう！」と平郡島移住を決めました。大阪を離れる寂しさもあり
ましたが、楽しみという希望にも満ちていました。

平郡島は高齢化の進んだ島で、何世代も上の方との交流や仕事が多く、1年目は特に
気を遣いながら活動していたように思います。失敗もたくさんしました。農作業にしても、事務作業
にしても…。しかし、僕がヒンチの時、味方になってくれる方が島に数人いらっしゃいました。
自分で決めた島への移住。こんな方がいてくれる内は、逃げてはダメだ。その気持ちに
応えたい。誰に何を言われようが、自分なりにで良い。頑張ろう！そう思って活動をし続け、
かなり島の方にも同じ島の兄ちゃん的に思ってもらえる気がする「今」に至ります。

3年半住んで、ずうと変わらない事。それは「この島は最高だ！」という事。そりゃあ人口も
少ないし、コンビニもないし、うわさ話はすぐ底がる。(笑)狭い分、人間関係とかも色々あります。
でも島は本土みたいに色々な施設が整っている訳じゃない。誰かに何かあった時、島に何か
あった時は、普段は話もしない人同士でも皆が助け合う。僕が平郡島の最も好きなところです。
もちのろんで、豊かな海、自然も大好きですが。

そんな平郡島で1番の思い出は、昨年11月に行った平郡東、西、両地区でのお笑いライブです。
「平郡東笑学校」「平郡西笑学校」と名付けた安易なタイトルのお笑いライブ。移住して数ヶ月で
世間はコロナ禍に。高齢化が進み、医療機関の整っていない島で人の集まるイベントは数年出来ま
せんでした。そんな中、延長した任期が1ヶ月経過した11月、島での初のお笑いライブ、島で一番
やりたかった事。最後のネを終えて顔を上げるとばーちゃんじーちゃん笑顔が、ずうと見たかった
光景。涙が溢れました。3月末にまたやるけど、多分、前より泣く気がします。

お笑いしか出来ない僕が周りの方に助けられて唯一開発した「平郡島土まきアイスクリーム」
その関係で4月以降も島にはちよくちよく戻る予定です。

「お待たせしました～、山口県が生んだスーパー★ぶるぼんです！」こんな事言うバカが
今ではテレビに出るようになりました。平郡島に住んだお陰です。柳井市、平郡島の皆さんが
1人の売れない芸人を救ってくれました。ありがとうございました。
そして、これからよろしくです★～いいね！いいね！柳井～ね！～

柳井市地域おこし協力隊 兼、
平郡島住みます芸人 ぶるぼん★

ぶるぼんさんへのメッセージ

○ぶるぼんさん出演「熱血テレビ」で

おなじみ 山口放送アナウンサー

なりた こうき
成田 弘毅 さん



○平郡東地区連合自治協議会

すずき きよし
会長 鈴木 喜義 さん



○平郡東島おこし推進協議会

おおの たにゆき
会長 大野 谷行 さん



白いスーツに赤いシャツを身にまとったスーパースター、ぶるぼんさん。熱血テレビでは、忘れ物をして年下ディレクターに怒られる、ここぞの場面でスベる、泣いて喋れなくなるといった場面も。そんなスーパースターが番組で誰よりも輝く瞬間。それは平郡島の話をする時です。平郡島で出会った人、収穫したさつまいも、食べたイノシシや魚介類などの話。そのおかげで平郡島をとて身近に感じていました。

泣き虫のぶるぼんさんは島を離れることがさぞ寂しいはず。皆さん、笑顔で送り出してあげてください！

最初は芸人と聞いて驚き、果たしてどんな人だろうかと思っていました。実際に会ってみると、ぶるぼんさんならではの付き合いの良さががあり、親しみやすい人柄で安心しました。主に特産品のさつまいもの生産補助や、それを使ったアイスクリームの開発をしてもらい、平郡島に新たな風を吹かせてもらったと思います。

ぶるぼんさんありがとう。これからもあなたらしく元気で過ごしてください。

週1回出演する山口放送「熱血テレビ」で平郡島を紹介するなど、ぶるぼんさんにしかできない方法で平郡島をPRしてもらいました。仕事はもとより、離島での暮らしも初めて。大変なこともあったかもしれませんが、よく勤め上げました。これからも芸の道で精進してください。テレビでの活躍を見ることが今から楽しみです。

ぶるぼんさん、ありがとう。そして、お疲れさま。

大好評販売中！

サンビームやない自主文化事業

山口県が生んだスーパースターぶるぼん
感謝のお笑いライブ☆

ありがとう柳井、これからもよろしくです☆

ーいいね！いいね！柳井～ね！ー

■日時 3月4日(土)

■場所 サンビームやない

○開場・開演時間 開場 13:00 / 開演 14:00

○入場料 一般 2,000 円 / 高校生以下 1,000 円

○チケット取り扱い サンビームやない、ふちだ楽器店柳井店、都野書店本店、都野書店ゆめタウン柳井店

○出演者 金属バット、オダウエダ、どさけん、山口ふく太郎・ふく子、快盗スズメ、ウッチィ、安井政史

○その他 開場・開演時間、出演者は変更となる場合があります。

●問い合わせ サンビームやない ☎0111



花香遊



歴史と文化の香り漂う白壁の町並みで、花と香りをテーマにふる里の味や遊びを愉しみます。

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、イベント内容を一部中止または変更する場合があります。

○日時 3月19日(日)10時～15時

○場所 白壁の町並みとその周辺

▼お香遊び(参加料1,000円・要予約・先着順)、お茶席、投扇興
▼手作り和雑貨、スイーツ販売など

▼講演会「夏目漱石としらかべ学遊館展示のアイスクリーム製造機」

(講師 松島 幸夫氏)

▼カルタ展示

▼おひなさま巡りスタンプラリー

▼着物での来場者には

花香遊通貨「花百もんめ」×3枚を進呈/先着200人

※花百もんめ1枚につき100円

▼着物体験・着付けあり

持ち込み着付けのみ 2,000円

着物一式レンタル(女性限定) 4,000円

※男性は持ち込みのみ

●予約・問い合わせ

河高秀子きもの学院 ☎090(9462)1881



◆十三参り

十三歳を迎えた子どもの成長を祝い、厄を落とし智慧と福德を授かる地域行事です。

○時間 11:00～12:30 (受付 10:30～)

○場所 湘江庵(柳井 3058-1)

●主催・各種予約・問い合わせ

柳井市観光協会 ☎②3655

○共催 やまぐちフラワーランド、やない自遊倶楽部、柳井縞の会、白壁の町並みを守る会

■新型コロナウイルス感染症対策にご協力を

- ▼発熱など体調不良の場合は参加を控える
- ▼メイン会場内での飲食は控える
- ▼一部会場では、人数制限や席数を減らすなどソーシャルディスタンスを守る

柳井市マイナンバーカード普及促進給付金

申請期限は2月28日(火)です

◆対象者 12月末までにマイナンバーカードの交付を申請しており、かつ給付金の「申請時点」で以下のすべてを満たす人

- ▼本市の住民基本台帳に登録があること
- ▼マイナンバーカードの受け取りが完了していること
- ▼公金受取口座の登録が完了していること

※2月末までにマイナンバーカードの受け取りや公金受取口座の登録ができていない場合、当給付金の支給対象とはなりませんのでご注意ください。

◆市役所2階エレベーターホールにて、公金受取口座の登録と当給付金の申請の支援をしています。

●問い合わせ

政策企画課

☎②2111 内線 471

